

ニュース・レター

①

2007年11月号

おやじ日本

ご挨拶

おやじ日本会長 竹花 豊



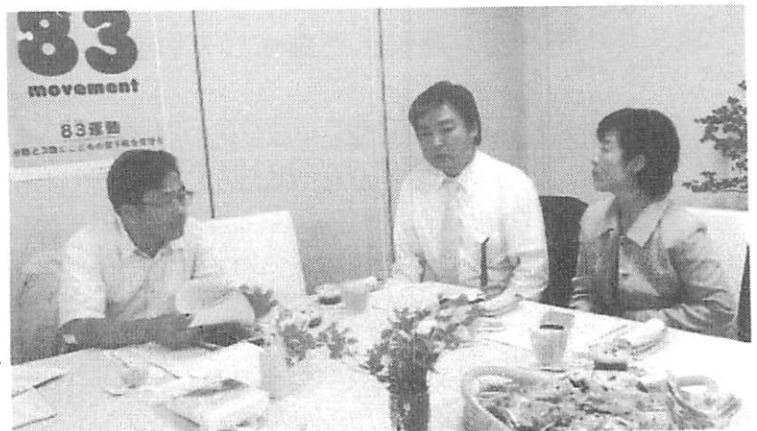
皆さんお元気ですか。おやじ日本から「ニュースレター」第一号をお届けします。会員の方から、「最近おやじ日本から便りが来ないね。」という声が聞こえてきました。「ホームページを見ていただけない方も大勢おられるのだし、手作りの手紙は喜ばれるもの。年に3回位は出すことにしよう。」と過日の運営会議で決定しました。現在、おかげで、おやじ日本の会員は約550名、賛助会員も約60名になり、順調に会の組織も活動も発展しています。私たちはボランティア、多くの方が仕事と家庭を持っています。できる限りのことをやればいいと言いながら、ついこれもやろう、あれもやろうと欲張ります。しかし、皆で役割を分担しながら、とりわけ、仕事の第一線を退かれて少し時間に余裕のある元おやじの皆さんの献身的な貢献もあり、会の活動は全国に広がり、微力とはいえ、お父さんたちの子育てへの参加を促すことに役立っているものと自負しています。会員や賛助会員その他本会に協力していただいている方たちをがっかりさせるようなものではありませんので、ご安心ください。

ところで、私たちの活動は、全国のおやじ達と広く手を取り合って、子供の安全で健全な成長に力を尽くそうというものであり、これまで「83運動」を推進してきましたが、これに加え、インターネットのもたらす子ども達への被害が深刻になっていることから。新たにインターネット安全運動を展開し、その標語として「iS運動」を採用することとしました。皆さんの参加をお願いします。

なお、これらの活動を推進する上で、資料作成費、通信費、交通費等の予算の確保が必要です。そこで、運営委員が率先して賛助金を出すこととなりましたが、会員の皆さんでこの面での貢献をされる方を募ることにしました。この点でも皆さん方のご理解をお願いしたいと存じます。

皆様方の今後ますますのご健勝、ご活躍を祈念します。

父親よ、子どものつばやきに
耳を傾けよう。
子どものいる学校へ出かけよう。
子どもが育つ地域へ、
もっと足を運ぼう。
不器用でも、口べたでも、
子どもに思いを伝えよう。
そして、子どもとともに楽しもう。
やれることはたくさんある。
家庭だけでなく
地域の「おやじ」になろう。
地域の「おやじ」たちと
手をつなごう。
おやじ、出番だ！



9月1日の運営会議に、全国おやじサミット in 広島実行委員会からのお客様をお迎えしました。

写真左から、竹花会長、吉本実行委員長、福原事務局長

◆◆◆ 推進します! ◆◆◆

携帯・インターネットに翻弄されない子どもを育てよう!

おやじ日本 インターネット安全運動

♡
iS movement
(アイ エス ムーブメント)

子どもに迫る新たな危機、ネットいじめ・学校裏サイト・プロフ等々。携帯によるインターネット弊害が顕著になっています。おやじ日本では、携帯の持つ弊害について早くから警鐘をならし、横浜での全国大会や、携帯フォーラム in 千葉等で、問題提起を行い、具体的な対応策を訴え続けてきましたが、今回、この運動を「iS movement (アイ エス ムーブメント)」と名づけ、全国的なうねりを起こそうと決意しました。

iSとは?

i (アイ) は 小文字の i です Internet の i

子どもを表しています 愛にも通じます

S (エス) は Safety (セーフティー)、安心・安全を意味します。

「バーチャル社会の弊害から子どもを守り、大人社会全体が子どもを大切に育てていこう!」という運動です。

カンバッチ

1 個 100 円

← 10 個 1 組でお分けします。

**83(ハチさん)運動
展開中!**

おやじ日本では

「83 (ハチさん) 運動」を推進しています

8は登校時間の朝の8時
3は下校時間の午後3時

外出するならこの時間帯に! 買い物や犬の散歩、庭木への水遣り、何でもOKです。通学路はもちろん、公園や路地など子どもたちの遊び場にも注意を向け、大人たちがみんな、子どもたちの安全を見守る地域にしていきましょう。

「83 (ハチさん)」は「大人が力を合わせて子どもを大切に育てよう」という運動の合言葉!

大人が子どもを見守ることを、生活の一部にしていきましょう。



上のポスター (A1・A2 版) を、無料で差し上げています。下の空白部分に団体名を入れて使用できます。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。
※ホームページからダウンロードすることもできます。

<http://oyaji-nippon.org>

おやし日本は

「全国おやしサミット in 広島」

を応援しています！！

◆2008年2月23日(土)・24日(日)

- ◆全国大会 広島県廿日市市
はつかいち文化ホール
さくらびあ 大ホール
- ◆交流会 広島県廿日市市宮島町
宮島ホテルまこと
- ◆厳島神社参拝 舞楽奉納 特別鑑賞
- ◆施設見学 はつかいち青少年多目的広場
(手づくりのスケートパーク)

「いじめ」と「はぐくむ」をテーマに、
事例発表・パネルディスカッションを計画中。

第5回おやし日本全国大会

「さいたま大会」

平成20年度の全国大会は、埼玉県で開催することが決まり、現在、日程や会場の調整中です。開催日は、6月1日(日)か8日(日)、会場は、浦和駅周辺で交渉中。内容についても、さいたま県内のおやしの皆さんと検討中です。どうぞ、ご期待下さい！

埼玉県内で活動しているおやしの皆さん、さいたま大会と一緒に盛り上げていきませんか？ 打合せに参加してくださる方、大歓迎です。
事務局へ、ご連絡下さい！

～ 広がれ！おやしネットワーク ～ (全国のおやしの会・活動紹介)

「広島市おやしの会連絡会」発足

9月29日(土)、広島市中区のピアローゼンにおいて約200名が出席し、「広島市おやしの会連絡会」の発足会が行われました。「広島市おやしの会連絡会」は、広島市内で活動するおやしの会の方たちが、広島市PTA協議会父親委員会と連携して立ち上げたものです。現在、広島市内では約80の団体が活動しています。「おやしの会」の立ち上げや、学校・行政・PTA・地域との連携に悩む全国のおやしの皆さんにとって、大変参考になる、先進的な連絡会です。

当日は、「おやし宣言文」が読み上げられ、続いて来年2月に開催される「全国おやしサミット in 広島」実行委員会の吉本委員長よりサミットの告知が行われました。その後、「おやし日本」の竹花会長が講演を行い、広島県警本部長時代に暴走族問題を解決した自らの経験から「大人が本気で取り組み、地域を変えることができる。道を誤った子どもを社会に取り戻すのは我々大人の責務である。社会で解決できない問題は無い。」と、参加者に熱く語りました。引き続き行われた懇親会では、各会の運営方法などについて、テーブルごとに、さまざまな情報交換や意見交換が行われ、発足会は盛り上がりを見せました。

おやし日本からは、「おやしの会」活動推進プロジェクト担当の納富副会長と事務局小山が出席し、「放課後子どもプラン」に関わるアンケートについて納富副会長より説明を行い、調査への協力を依頼しました。

「おやし日本」としては、今後、このような貴重な情報を、一人でも多くの皆さんに伝え、どのように情報を活用していただくかが、大きな課題になりそうです。

「広島市おやしの会連絡会」の皆さんのさらなる活躍に、エールを！！

活動報告（2007年1月～10月）

全国大会、千葉県で開催！

「第4回おやじ日本全国大会～広げよう、千葉のおやじの輪～」は、6月3日（日）、午後1時より、全国各地より約500名の参加者を集め、千葉県教育会館で開催されました。第1部の全員参加型パネルディスカッションから、第2部シンガーソングライターTOKMA氏の歌とバンド演奏、第3部「千葉のおやじはどうする?!」まで、おやじたちの熱い思いで会場は熱気に包まれました。最後に、平成19年度おやじ日本アピールを宣言し、大会は大盛況のうちに無事終了しました。

平成19年度 おやじ日本アピール

子どものつぶやきに耳を傾けよう
子どもの迷いや悩みに
おやじが向き合おう
自分の子も、よその子も、
おやじの力で守っていこう
家庭、学校、地域のおやじとして
汗をかこう
おやじの背中を見せていこう

携帯フォーラム イン 千葉

3月4日（日）、蘇我勤労市民プラザで約400名が参加し、「おやじ！知ってく～子どもと携帯～」をテーマに、パネルディスカッションが開催され、熱心な討論が交わされました。

運営会議報告（2007年6月～）

6月16日・・・全国大会、平成19年度活動方針・事業、予算、決算、年間活動日程
7月28日・・・19年度事業、全国大会（さいたま）、財政基盤、ネットワーク拡大推進
9月 1日・・・インターネット安全運動推進、「おやじの会」アンケート調査、全国大会、財政基盤

事務局からのお知らせとお願い

☆アンケートにご協力下さい

おやじ日本で実施中の下記アンケート調査2通を同封しました。

- ① 父親が中心になって活動している団体やグループ等の意識調査
- ② 子どもの居場所づくりの取組みへの父親の参加意識等の調査

このアンケート調査は、文部科学省が今年度から全国の小学校区で実施している「放課後子どもプラン」を大きく展開するために、全国の実態と問題点を把握することを目的としたものです。「放課後子どもプラン」を意義あるものとするために、皆さんの知見、意見をお寄せください。私たちが取りまとめ、文部科学省に正確にお伝えしたいと存じます。

回答は、下記「おやじ日本事務局」へ郵送・FAX・Eメールでお願いします。

☆賛助・支援のご協力をお願いします

「おやじ日本」では、個人、企業・団体の皆様からの支援を幅広くお願いしています。賛助金は、個人10千円、企業・団体については10万円から何円でも申し受けます。その他、会議室・運動場などの施設や会場の提供、物品の提供、人的支援なども大歓迎です。ご協力いただける場合には、「おやじ日本」事務局へ、FAX、郵便またはメールでご連絡ください。賛助金は、銀行振り込み、又は、郵便振替でお受けしています。

おやじ日本

〒150-004 東京都渋谷区宇田川1-1
渋谷区役所前駐車場地下1階
TEL/FAX (03)3462-7113
E-mail desk@oyaji-nippon.org
銀行口座 みずほ銀行 新橋中央支店
普 2059554 おやじ日本
郵便振替 00150-9-631618
おやじ日本